



阿賀野市立安田中学校 学校だより

Wind

〒959-2221

新潟県阿賀野市保田 4419 番地

TEL (0250) 68-3013

3月号 令和5年3月3日 発行

～祝 卒業～

風に立つライオンであれ！

<式 辞>

暖かな日差しの中に、春の足音が聞こえてくる このよき日に、沢山の保護者の皆様からのご列席を賜り、第76回 卒業証書授与式が無事に挙行できますことに、厚くお礼申し上げます。保護者の皆様のお喜びも、ひとしおのことと存じます。84名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。



今年度の安田中学校の生徒会では「前進～一笑懸命、仲間と共に～」のスローガンを掲げ、先輩達から引き継いできた「思い」と「絆」を大切に、コロナ禍で制限されながらも、この3年間、行事活動に懸命に取り組む姿がありました。地域移行が進められている部活動では、陸上部、柔道部、剣道部が地区の予選を勝ち抜き、県大会での活躍を果たしました。また、文化部でも、各種コンクールで入賞を果たし、持てる力を存分に発揮している安中生の姿がありました。制約された中で臨んだ体育祭、合唱祭では下級生の良き手本となり、学校や軍団をリードし、それぞれが素晴らしい「絆」を深めることができました。さらに、修学旅行では、県内のリゾートホテルに宿泊し、県内の食や文化・歴史を再確認しながら、有意義な体験活動を行うことができました。

さて、これからの社会は、人生100年時代、予測困難な時代を迎えます。卒業という節目に際し、「風に立つライオンであれ！」という言葉は卒業生の皆さんに贈ります。この言葉は、道徳の教科書の一節にも記載されています。「自己の使命を理解し、どんな逆境であっても、焦らず、慌てず一つ一つの壁に立ち向かっていく」という願いが込められています。コロナ禍で沢山の皆さんが「我慢」をしいられ、逆境を味わってきました。この詩の作者である さだまさし さんは、「人はきっと一人一人が天から使命を授かって生まれてくる。人生とは自分に与えられた使命を探す長い旅であり、思い通りには決して生きられない、苦しみや悩みに満ちている。そんな人生の中であっても、どうにかその答えを見つけられた時に、人は「いきがい」や「しあわせ」を感じるのだと述べています。「風に立つライオン」のごとく、逆境にも負けず、母校である安田中学校を巣立って行ってほしいと願っています。

最後になりましたが、ご列席の保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。お子様の前途を祝福し、心よりお祝い申し上げます。

また、3年間、当校の教育活動をはじめ、多大なるご理解とご協力を賜りましたことに深く感謝を申し上げますとともに、卒業生の限りない前途をご祈念申し上げ、式辞と致します。

令和5年3月3日 学 校 長